

野村米国国債部分ラダーファンド Aコース／Bコース (野村SMA向け)

運用報告書(全体版)

第9期（決算日2022年5月23日）

作成対象期間（2021年5月22日～2022年5月23日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2013年12月4日以降、無期限とします。	
運用方針	米国国債7年～10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）（以下、「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、米国の国債を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の成長を目標に運用を行なうことを基本とします。投資する米国国債は原則として残存期間が7年～10年程度の米国国債とします。	
	実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。
主な投資対象	野村米国国債部分ラダーファンド Aコース／Bコース (野村SMA向け) マザーファンド	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、公社債等に直接投資する場合があります。
主な投資制限	野村米国国債部分ラダーファンド Aコース／Bコース (野村SMA向け) マザーファンド	米国の国債を主要投資対象とします。
		外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
		外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等から利子・配当等収益等の水準および基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。	

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104

〈受付時間〉 営業日の午前9時～午後5時



ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<Aコース>

○最近５期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	騰 落 率			
	円		円	%	%	%	百万円
５期(2018年５月21日)	10,036		5	△ 6.1	102.1	—	10,435
６期(2019年５月21日)	10,498		5	4.7	97.3	—	8,568
７期(2020年５月21日)	11,815		5	12.6	98.8	—	5,710
８期(2021年５月21日)	11,092		5	△ 6.1	99.5	—	6,205
９期(2022年５月23日)	10,131		5	△ 8.6	97.8	—	5,419

* 基準価額の騰落率は分配金込み。
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
* 当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落	率		
(期 首) 2021年 5月21日	円		%	%	%
	11,092	—	—	99.5	—
５月末	11,133		0.4	99.4	—
６月末	11,197		0.9	98.7	—
７月末	11,385		2.6	98.1	—
８月末	11,385		2.6	98.8	—
９月末	11,170		0.7	101.0	—
10月末	11,132		0.4	98.5	—
11月末	11,176		0.8	98.2	—
12月末	11,165		0.7	100.1	—
2022年 1月末	10,940		△1.4	99.4	—
２月末	10,770		△2.9	99.1	—
３月末	10,447		△5.8	97.3	—
４月末	10,106		△8.9	100.4	—
(期 末) 2022年 5月23日	10,136		△8.6	97.8	—

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

<Bコース>

○最近５期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 騰 落 中 率			
	円		円	%	%	%	百万円
５期(2018年５月21日)	11,576		5	△ 4.5	99.0	—	6,043
６期(2019年５月21日)	12,353		5	6.8	98.5	—	5,520
７期(2020年５月21日)	13,975		5	13.2	98.8	—	4,827
８期(2021年５月21日)	13,340		5	△ 4.5	98.7	—	3,643
９期(2022年５月23日)	14,374		5	7.8	98.9	—	4,189

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* 当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落	率		
(期 首)	円		%	%	%
2021年 5月21日	13,340	—	—	98.7	—
５月末	13,494		1.2	98.7	—
６月末	13,672		2.5	98.6	—
７月末	13,774		3.3	98.5	—
８月末	13,826		3.6	98.6	—
９月末	13,817		3.6	99.0	—
10月末	13,987		4.9	98.7	—
11月末	14,055		5.4	98.6	—
12月末	14,208		6.5	98.9	—
2022年 1月末	13,981		4.8	98.7	—
２月末	13,775		3.3	99.0	—
３月末	14,167		6.2	99.3	—
４月末	14,439		8.2	98.9	—
(期 末)					
2022年 5月23日	14,379		7.8	98.9	—

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

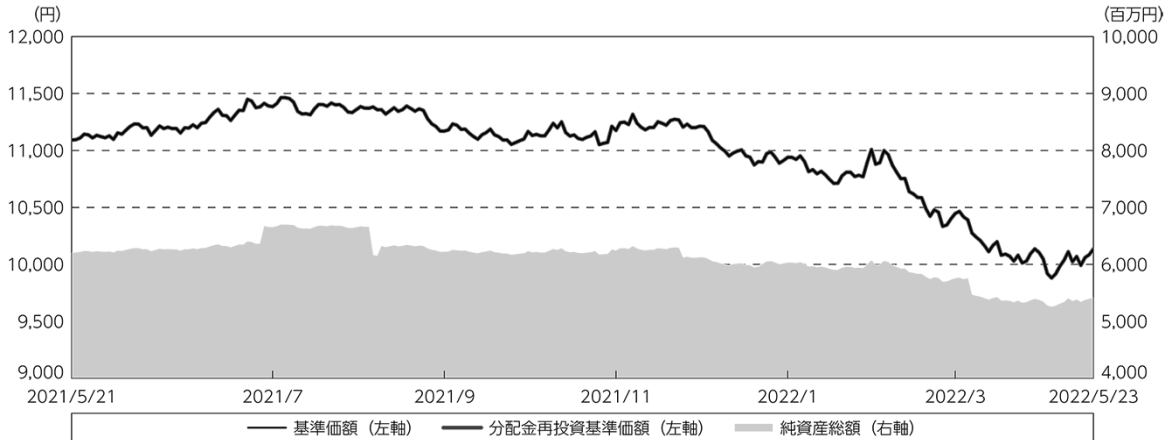
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

＜Aコース＞

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：11,092円

期 末：10,131円（既払分配金（税込み）：5円）

騰落率：△ 8.6%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成年首（2021年5月21日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

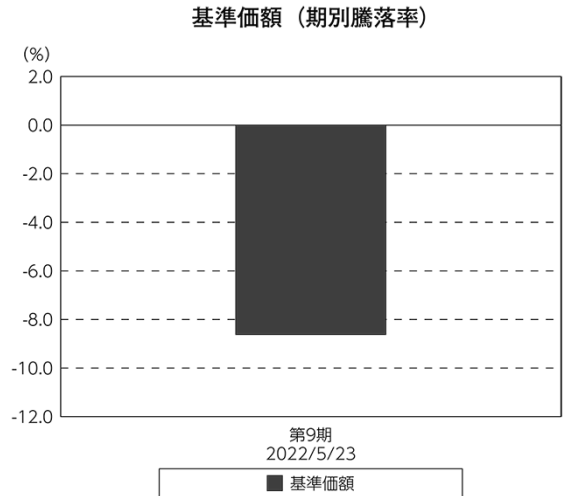
- （上昇）・米国国債を保有していたことによる利息収入。
- （下落）・米国国債の利回りが上昇（価格は下落）したこと。
- ・対円で為替ヘッジを行なったことによるコスト。

<Aコース>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドはマザーファンドを通じ、主として残存7年～10年程度の米国国債に投資し、残存構成が概ねラダー型になるよう運用し、ベビーファンドで実質組入外貨建資産の為替ヘッジを行なっておりますが、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額の騰落率です。



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

分配金につきましては基準価額水準等を勘案して、次表の通りとさせていただきました。なお留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第9期
	2021年5月22日～ 2022年5月23日
当期分配金 (対基準価額比率)	5 0.049%
当期の収益	5
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,257

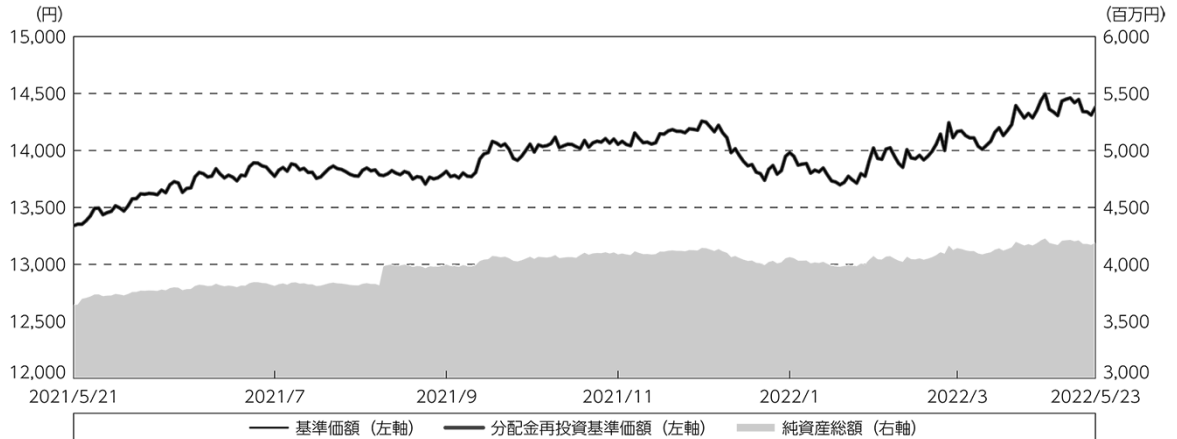
（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Bコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：13,340円

期 末：14,374円（既払分配金（税込み）：5円）

騰落率： 7.8%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2021年5月21日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

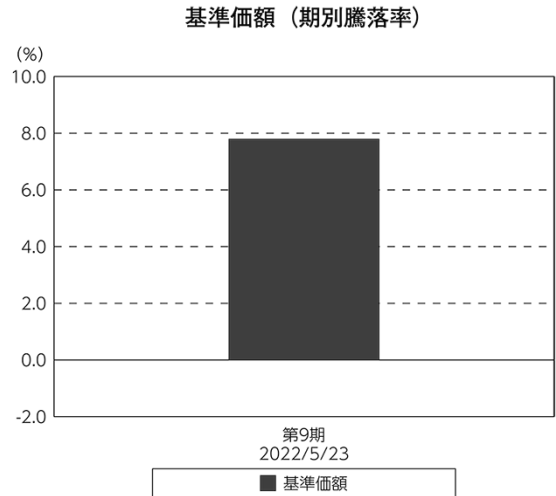
- （上昇）・ 米国国債を保有していたことによる利息収入。
 ・ 米ドルが対円で上昇（円安）したことによる為替差益。
- （下落）・ 米国国債の利回りが上昇（価格は下落）したこと。

＜Bコース＞

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドはマザーファンドを通じ、主として残存7年～10年程度の米国国債に投資し、残存構成が概ねラダー型になるよう運用しておりますが、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

○分配金

分配金につきましては基準価額水準等を勘案して、次表の通りとさせていただきます。なお留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第 9 期
	2021年 5 月 22 日～ 2022年 5 月 23 日
当期分配金	5
（対基準価額比率）	0.035%
当期の収益	5
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	4,373

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

＜Aコース／Bコース＞

○投資環境

債券市場では、市場の一部でFRB（米連邦準備制度理事会）による早期の金融引き締めが意識された一方、金融引き締めによる景気への悪影響や将来のインフレ抑制についても意識されたことなどから、2021年末に向けて、債券利回りはほぼ横ばいの動きとなりました。2022年に入ると、1月のFOMC（米連邦公開市場委員会）後のパウエルFRB議長の発言などを受けて積極的な金融引き締めが市場の一部で意識されたことや、3月にFRBが利上げを決定し、その後も複数のFRB高官が積極的な金融引き締めの必要性に言及したことなどを背景に債券利回りは上昇に転じ、当作成期を通じて、債券利回りは上昇する結果となりました。

為替市場では、米国債券利回りが上昇する中で、米ドルは円に対して上昇しました。

○当ファンドのポートフォリオ

[米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）]

主要投資対象である米国国債を高位に組み入れ、残存7年から10年程度のラダー型ポートフォリオを維持しました。

[野村米国国債部分ラダーファンド Aコース（野村SMA向け）]

主要投資対象である〔米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）〕受益証券を高位に組み入れ、これを維持しました。実質組入外貨建資産については為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図りました。

[野村米国国債部分ラダーファンド Bコース（野村SMA向け）]

主要投資対象である〔米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）〕受益証券を高位に組み入れ、これを維持しました。

＜Aコース／Bコース＞

◎今後の運用方針

〔米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）〕

主要投資対象の米国国債の組み入れを高位に保ち、ラダー型ポートフォリオを維持します。

〔野村米国国債部分ラダーファンド Aコース（野村SMA向け）〕

主要投資対象である〔米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）〕受益証券の組み入れを高位に維持します。実質組入外貨建資産については為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図ります。

〔野村米国国債部分ラダーファンド Bコース（野村SMA向け）〕

主要投資対象である〔米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）〕受益証券の組み入れを高位に維持します。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

<Aコース>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年 5 月22日～2022年 5 月23日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 46	% 0. 420	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(36)	(0. 332)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(6)	(0. 055)	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(4)	(0. 033)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	1	0. 005	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0. 003)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	47	0. 425	
期中の平均基準価額は、11, 000円です。			

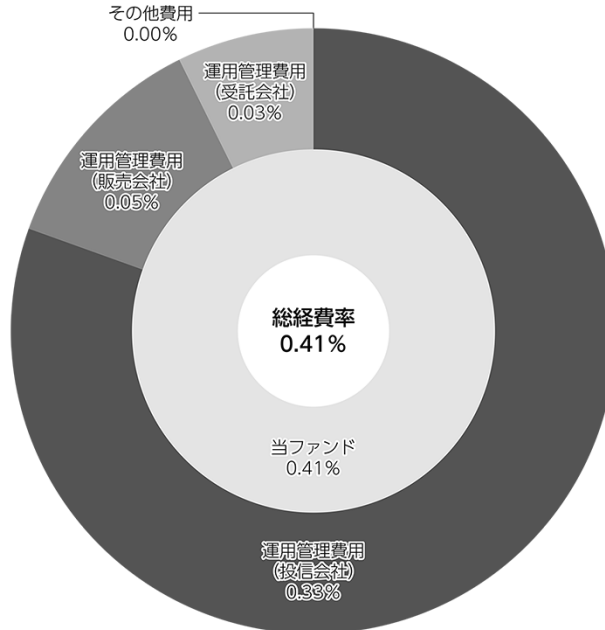
* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Aコース>

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.41%です。



（注）当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

（注）各比率は、年率換算した値です。

（注）当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Aコース>

○売買及び取引の状況

(2021年5月22日～2022年5月23日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設		解		約			
		口	数	金	額	口	数	金	額
		千口		千円		千口		千円	
米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）		424, 645		623, 520		1, 349, 746		2, 001, 110	

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2021年5月22日～2022年5月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年5月23日現在)

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）		千口	千口	千円
	4, 430, 745	3, 505, 643	5, 350, 313	

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2022年5月23日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）	千円	%
	5,350,313	95.5
コール・ローン等、その他	254,299	4.5
投資信託財産総額	5,604,612	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）において、当期末における外貨建純資産（244,800,302千円）の投資信託財産総額（246,698,859千円）に対する比率は99.2%です。

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル＝127.78円。

<Aコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2022年5月23日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	10,799,616,179
コール・ローン等	107,361,813
米国国債年・10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）（評価額）	5,350,313,135
未収入金	5,341,941,231
(B) 負債	5,380,349,302
未払金	5,365,408,210
未払収益分配金	2,674,587
未払信託報酬	12,202,295
未払利息	42
その他未払費用	64,168
(C) 純資産総額（A－B）	5,419,266,877
元本	5,349,175,772
次期繰越損益金	70,091,105
(D) 受益権総口数	5,349,175,772口
1万口当たり基準価額（C／D）	10,131円

（注）期首元本額は5,594,255,206円、期中追加設定元本額は562,752,323円、期中一部解約元本額は807,831,757円、1口当たり純資産額は1.0131円です。

○損益の状況（2021年5月22日～2022年5月23日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 4,204
支払利息	△ 4,204
(B) 有価証券売買損益	△ 490,249,728
売買益	674,310,453
売買損	△1,164,560,181
(C) 信託報酬等	△ 25,775,225
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	△ 516,029,157
(E) 前期繰越損益金	47,288,289
(F) 追加信託差損益金	541,506,560
（配当等相当額）	（ 522,670,024）
（売買損益相当額）	（ 18,836,536）
(G) 計（D＋E＋F）	72,765,692
(H) 収益分配金	△ 2,674,587
次期繰越損益金（G＋H）	70,091,105
追加信託差損益金	541,506,560
（配当等相当額）	（ 523,814,447）
（売買損益相当額）	（ 17,692,113）
分配準備積立金	683,828,250
繰越損益金	△1,155,243,705

*損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注）分配金の計算過程（2021年5月22日～2022年5月23日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2021年5月22日～ 2022年5月23日
a. 配当等収益（経費控除後）	111,878,047円
b. 有価証券売買等損益（経費控除後・繰越欠損金補填後）	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	523,814,447円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	574,624,790円
e. 分配対象収益（a＋b＋c＋d）	1,210,317,284円
f. 分配対象収益（1万口当たり）	2,262円
g. 分配金	2,674,587円
h. 分配金（1万口当たり）	5円

<Aコース>

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	5円
-----------------	----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

<Bコース>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年 5 月22日～2022年 5 月23日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 59	% 0. 420	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(46)	(0. 332)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(8)	(0. 055)	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(5)	(0. 033)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	1	0. 005	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0. 003)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	60	0. 425	
期中の平均基準価額は、13,932円です。			

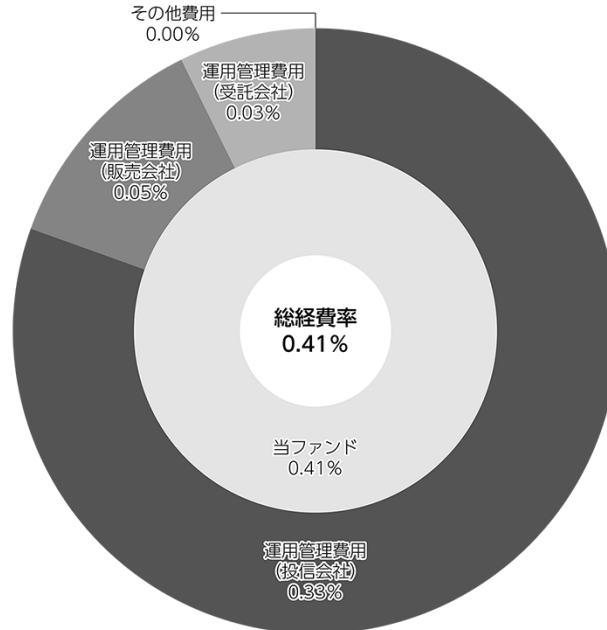
* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Bコース>

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.41%です。



（注）当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

（注）各比率は、年率換算した値です。

（注）当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Bコース>

○売買及び取引の状況

(2021年5月22日～2022年5月23日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設		解		約			
		口	数	金	額	口	数	金	額
		千口		千円		千口		千円	
米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）		197, 414		287, 280		36, 476		54, 450	

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2021年5月22日～2022年5月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年5月23日現在)

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）		千口	千口	千円
		2, 578, 564	2, 739, 502	4, 181, 028

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2022年5月23日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）	千円	%
	4, 181, 028	99. 6
コール・ローン等、その他	18, 360	0. 4
投資信託財産総額	4, 199, 388	100. 0

*金額の単位未満は切り捨て。

*米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）において、当期末における外貨建純資産（244,800,302千円）の投資信託財産総額（246,698,859千円）に対する比率は99.2%です。

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル＝127.78円。

<Bコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2022年5月23日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	4,199,388,217
コール・ローン等	8,449,221
米国国債等・10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）（基準価額）	4,181,028,996
未収入金	9,910,000
(B) 負債	10,034,507
未払収益分配金	1,457,297
未払信託報酬	8,532,358
未払利息	3
その他未払費用	44,849
(C) 純資産総額（A－B）	4,189,353,710
元本	2,914,595,129
次期繰越損益金	1,274,758,581
(D) 受益権総口数	2,914,595,129口
1万口当たり基準価額（C／D）	14,374円

（注）期首元本額は2,730,918,347円、期中追加設定元本額は209,351,134円、期中一部解約元本額は25,674,352円、1口当たり純資産額は1.4374円です。

○損益の状況（2021年5月22日～2022年5月23日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 1,631
支払利息	△ 1,631
(B) 有価証券売買損益	310,709,605
売買益	312,613,350
売買損	△ 1,903,745
(C) 信託報酬等	△ 16,862,714
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	293,845,260
(E) 前期繰越損益金	333,971,183
(F) 追加信託差損益金	648,399,435
（配当等相当額）	（ 327,848,391）
（売買損益相当額）	（ 320,551,044）
(G) 計（D＋E＋F）	1,276,215,878
(H) 収益分配金	△ 1,457,297
次期繰越損益金（G＋H）	1,274,758,581
追加信託差損益金	648,399,435
（配当等相当額）	（ 328,306,366）
（売買損益相当額）	（ 320,093,069）
分配準備積立金	665,155,328
繰越損益金	△ 38,796,182

*損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注）分配金の計算過程（2021年5月22日～2022年5月23日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2021年5月22日～ 2022年5月23日
a. 配当等収益（経費控除後）	89,071,646円
b. 有価証券売買等損益（経費控除後・繰越欠損金補填後）	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	609,603,253円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	577,540,979円
e. 分配対象収益（a＋b＋c＋d）	1,276,215,878円
f. 分配対象収益（1万口当たり）	4,378円
g. 分配金	1,457,297円
h. 分配金（1万口当たり）	5円

<Bコース>

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	5円
-----------------	----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし)

運用報告書

第9期（決算日2022年5月23日）

作成対象期間（2021年5月22日～2022年5月23日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	米国の国債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の成長を目標に運用を行なうことを基本とします。投資する米国国債は原則として残存期間が7年～10年程度の米国国債とします。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	米国の国債を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近3期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落 中 率			
	円	%	%	%	百万円
7 期(2020年 5 月21日)	14,705	13.7	99.0	—	253,467
8 期(2021年 5 月21日)	14,100	△ 4.1	98.9	—	236,609
9 期(2022年 5 月23日)	15,262	8.2	99.1	—	245,573

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

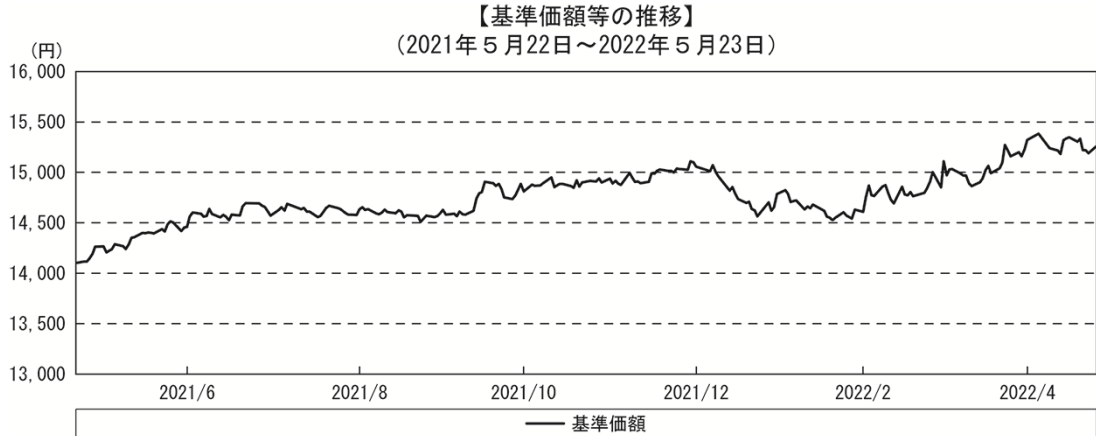
年 月 日	基 準	価 額	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
		騰 落 率			
(期 首)	円	%	%	%	%
2021年 5 月21日	14,100	—	98.9	—	—
5 月末	14,265	1.2	98.8	—	—
6 月末	14,458	2.5	98.7	—	—
7 月末	14,571	3.3	98.6	—	—
8 月末	14,632	3.8	98.7	—	—
9 月末	14,627	3.7	99.0	—	—
10月末	14,812	5.0	98.7	—	—
11月末	14,889	5.6	98.8	—	—
12月末	15,057	6.8	99.0	—	—
2022年 1 月末	14,822	5.1	98.9	—	—
2 月末	14,608	3.6	99.1	—	—
3 月末	15,028	6.6	99.4	—	—
4 月末	15,322	8.7	98.9	—	—
(期 末)					
2022年 5 月23日	15,262	8.2	99.1	—	—

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

- (上昇)・米国国債を保有していたことによる利息収入。
・米ドルが対円で上昇（円安）したことによる為替差益。
- (下落)・米国国債の利回りが上昇（価格は下落）したこと。

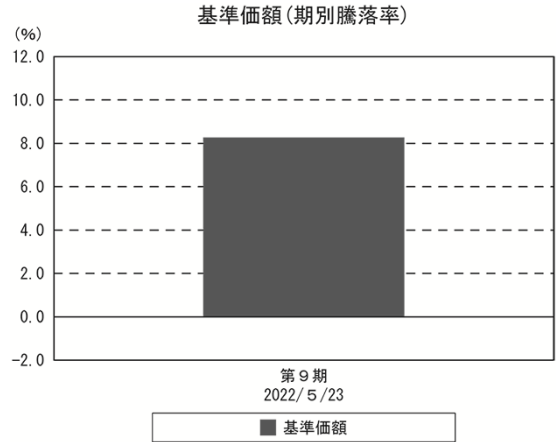
○当ファンドのポートフォリオ

主要投資対象である米国国債を高位に組み入れ、残存7年から10年程度のラダー型ポートフォリオを維持しました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主として残存7年～10年程度の米国国債に投資し、残存構成が概ねラダー型になるよう運用しておりますが、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

主要投資対象の米国国債の組み入れを高位に保ち、ラダー型ポートフォリオを維持します。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年 5 月22日～2022年 5 月23日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 0	% 0.003	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.003)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	0	0.003	
期中の平均基準価額は、14,757円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2021年 5 月22日～2022年 5 月23日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	国債証券	千米ドル 1,373,884	千米ドル 1,396,002

*金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2021年 5 月22日～2022年 5 月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年 5 月23日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	1,985,688	1,904,307	243,332,468	99.1	—	99.1	—	—
合 計	1,985,688	1,904,307	243,332,468	99.1	—	99.1	—	—

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千米ドル	千米ドル	千円	
	国債証券	US TREASURY BOND	6.125	130,080	158,352	20,234,227	2029/ 8 /15
		US TREASURY N/B	2.375	25,811	25,099	3,207,173	2029/ 5 /15
		US TREASURY N/B	1.75	171,949	160,114	20,459,374	2029/11/15
		US TREASURY N/B	1.5	180,668	164,760	21,053,127	2030/ 2 /15
		US TREASURY N/B	6.25	128,346	160,071	20,453,939	2030/ 5 /15
		US TREASURY N/B	0.625	190,145	160,212	20,471,890	2030/ 8 /15
		US TREASURY N/B	0.875	187,612	160,847	20,553,153	2030/11/15
		US TREASURY N/B	5.375	134,769	161,733	20,666,284	2031/ 2 /15
		US TREASURY N/B	1.625	177,160	161,007	20,573,600	2031/ 5 /15
		US TREASURY N/B	1.25	187,075	163,953	20,950,002	2031/ 8 /15
		US TREASURY N/B	1.375	183,684	162,172	20,722,450	2031/11/15
		US TREASURY N/B	1.875	288,389	265,982	33,987,244	2032/ 2 /15
合 計					243,332,468		

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年5月23日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	243,332,468	98.6
コール・ローン等、その他	3,366,391	1.4
投資信託財産総額	246,698,859	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建純資産（244,800,302千円）の投資信託財産総額（246,698,859千円）に対する比率は99.2%です。

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=127.78円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2022年5月23日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	246,698,859,893
コール・ローン等	2,403,529,678
国債証券(評価額)	243,332,468,023
未収利息	873,249,982
前払費用	89,612,210
(B) 負債	1,124,926,060
未払金	408,044,965
未払解約金	716,880,511
未払利息	584
(C) 純資産総額(A－B)	245,573,933,833
元本	160,901,867,823
次期繰越損益金	84,672,066,010
(D) 受益権総口数	160,901,867,823口
1万口当たり基準価額(C／D)	15,262円

(注) 期首元本額は167,808,941,728円、期中追加設定元本額は20,005,246,314円、期中一部解約元本額は26,912,320,219円、1口当たり純資産額は1.5262円です。

○損益の状況（2021年5月22日～2022年5月23日）

項 目	当 期
	円
(A) 受取利息等収益	6,494,201,110
受取利息	6,494,438,636
支払利息	△ 237,526
(B) 有価証券売買損益	12,895,140,282
売買益	41,964,707,231
売買損	△29,069,566,949
(C) 保管費用等	△ 6,975,899
(D) 当期利益(A＋B＋C)	19,382,365,493
(E) 前期繰越損益金	68,800,954,000
(F) 追加信託差損益金	9,565,743,835
(G) 解約差損益金	△13,076,997,318
(H) 計(D＋E＋F＋G)	84,672,066,010
次期繰越損益金(H)	84,672,066,010

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

ファンド名	当期末 元本額	円
野村米国国債部分ラダーファンド Bコース（野村SMA・EW向け）	20,888,490,981	
野村米国国債部分ラダーファンド Aコース（野村SMA・EW向け）	15,608,245,767	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）2107（適格機関投資家販売制限付）	7,126,568,703	
米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1604（適格機関投資家販売制限付）	3,715,409,531	
野村米国国債部分ラダーファンド Aコース（野村SMA向け）	3,505,643,517	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1809（適格機関投資家販売制限付）	3,482,086,955	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1909（適格機関投資家販売制限付）	3,168,064,894	
米国国債7年-10年型部分ラダー投信（為替ヘッジコール型）1703（適格機関投資家専用）	3,122,112,849	
米国国債7年-10年型部分ラダー投信（為替ヘッジコール型）1702（適格機関投資家専用）	3,114,847,374	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1907（適格機関投資家販売制限付）	3,064,228,280	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1802（適格機関投資家販売制限付）	3,058,198,297	
米国国債7年-10年型部分ラダー投信（代替為替ヘッジ選択・為替ヘッジ比率調整型）1706-08（適格機関投資家専用）	2,992,379,195	
米国国債7年-10年型部分ラダー投信（代替為替ヘッジ選択・為替ヘッジ比率調整型）1706（適格機関投資家専用）	2,985,499,227	
米国国債7年-10年型部分ラダー投信（代替為替ヘッジ選択・為替ヘッジ比率調整型）1707（適格機関投資家専用）	2,981,555,999	
米国国債7年-10年型部分ラダー投信（代替為替ヘッジ選択・為替ヘッジ比率調整型）1706-18（適格機関投資家専用）	2,976,291,329	
米国国債7年-10年型部分ラダー投信（代替為替ヘッジ選択・為替ヘッジ比率調整型）1704-24（適格機関投資家専用）	2,973,702,153	
米国国債7年-10年型部分ラダー投信（代替為替ヘッジ選択・為替ヘッジ比率調整型）1704（適格機関投資家専用）	2,967,606,201	
米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1512（適格機関投資家販売制限付）	2,958,507,824	
米国国債7年-10年型部分ラダー投信（代替為替ヘッジ選択・為替ヘッジ比率調整型）1703-17（適格機関投資家専用）	2,940,812,757	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1908（適格機関投資家販売制限付）	2,920,886,779	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1405（適格機関投資家販売制限付）	2,741,043,607	
野村米国国債部分ラダーファンド Bコース（野村SMA向け）	2,739,502,684	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1406（適格機関投資家販売制限付）	2,580,166,362	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1604（適格機関投資家販売制限付）	2,478,959,268	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1603（適格機関投資家販売制限付）	2,412,984,479	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1601（適格機関投資家販売制限付）	2,231,241,109	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1602（適格機関投資家販売制限付）	2,172,636,043	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1803（適格機関投資家販売制限付）	2,134,007,405	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1407（適格機関投資家販売制限付）	1,883,013,951	
米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（フラットコール型）1706（適格機関投資家専用）	1,882,035,754	
米国国債7年-10年型部分ラダー投信（為替ヘッジコール型）1610-07（適格機関投資家専用）	1,836,456,463	
米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1510（適格機関投資家販売制限付）	1,785,480,460	
米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1506（適格機関投資家専用）	1,769,651,454	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1501（適格機関投資家販売制限付）	1,694,135,529	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1610（適格機関投資家販売制限付）	1,645,764,748	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1408（適格機関投資家販売制限付）	1,524,470,529	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1502（適格機関投資家販売制限付）	1,424,287,196	
米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1605（適格機関投資家販売制限付）	1,367,208,934	
米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1508（適格機関投資家販売制限付）	1,306,459,384	
米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1606（適格機関投資家販売制限付）	1,286,842,553	

ファンド名	当期末 元本額	円
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1905（適格機関投資家販売制限付）	1,230,831,182	
米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1602（適格機関投資家販売制限付）	1,093,047,923	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1605（適格機関投資家販売制限付）	1,085,159,254	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1911（適格機関投資家販売制限付）	1,077,354,720	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1702（適格機関投資家販売制限付）	1,036,070,064	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1910（適格機関投資家販売制限付）	996,257,160	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1412（適格機関投資家販売制限付）	988,370,298	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1612（適格機関投資家販売制限付）	942,532,177	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1611（適格機関投資家販売制限付）	923,730,414	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）2002（適格機関投資家販売制限付）	904,183,606	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1902（適格機関投資家販売制限付）	875,300,040	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1704（適格機関投資家販売制限付）	860,215,346	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1912（適格機関投資家販売制限付）	856,868,291	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1606（適格機関投資家販売制限付）	801,458,579	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1504（適格機関投資家販売制限付）	776,619,268	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1607（適格機関投資家販売制限付）	755,309,458	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1403（適格機関投資家販売制限付）	705,118,154	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）2001（適格機関投資家販売制限付）	704,364,665	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1703（適格機関投資家販売制限付）	703,150,296	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1705（適格機関投資家販売制限付）	701,341,066	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1608（適格機関投資家販売制限付）	698,992,644	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1701（適格機関投資家販売制限付）	696,476,980	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）2003（適格機関投資家販売制限付）	685,783,488	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1508（適格機関投資家販売制限付）	646,697,993	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1506（適格機関投資家販売制限付）	633,231,484	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1511（適格機関投資家販売制限付）	633,153,713	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1609（適格機関投資家販売制限付）	544,512,570	
米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（フラット型）1506（適格機関投資家専用）	506,700,860	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジコール型）1611（適格機関投資家専用）	482,712,701	
米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1603（適格機関投資家販売制限付）	426,080,918	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1706（適格機関投資家販売制限付）	350,694,963	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1507（適格機関投資家販売制限付）	314,598,564	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1409（適格機関投資家販売制限付）	217,014,101	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1509（適格機関投資家販売制限付）	194,003,105	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1512（適格機関投資家販売制限付）	126,859,941	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1312（適格機関投資家販売制限付）	78,512,416	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1410（適格機関投資家販売制限付）	73,444,832	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1503（適格機関投資家販売制限付）	64,656,358	
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1505（適格機関投資家販売制限付）	62,971,707	

○お知らせ

該当事項はございません。